



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場会社名 TOWA株式会社
コード番号 6315 URL <http://www.towajapan.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 博和
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田村 吉住

TEL 075-692-0251

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,328	△22.3	67	△95.7	100	△93.4	52	△96.4
25年3月期第2四半期	10,715	37.1	1,582	107.1	1,523	166.6	1,468	—

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 374百万円 (△63.5%) 25年3月期第2四半期 1,025百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	2.10	—
25年3月期第2四半期	58.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
26年3月期第2四半期	27,210		17,207		62.4	
25年3月期	25,896		17,072		65.2	

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 16,967百万円 25年3月期 16,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	3.3	240	—	270	△59.3	220	△68.2	8.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	25,021,832 株	25年3月期	25,021,832 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	10,179 株	25年3月期	9,923 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	25,011,813 株	25年3月期2Q	25,012,406 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想等に関する詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、平成25年11月13日(水)にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。
3. 四半期決算補足説明資料は当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、いわゆるアベノミクスによる金融・財政政策等による株高・円安、そして企業業績の大幅な改善等、デフレ脱却と経済成長に向けて着実な歩みを感じられました。また、今夏の参院選での与党圧勝により「ねじれ国会」が解消されたことや、懸案である財政再建に向けて予定通りに消費増税を行うことが決定されたこと等から、当面は市場での日本国債クレジットは信任され、賃金上昇、雇用、消費の拡大といった好循環に至るまでには依然と取り組むべき課題が多いものの、日本経済再生へのシナリオは順調に進んでいると思われる状況にありました。

半導体業界におきましては、国内最大手の製造装置メーカーが、世界トップの同業メーカーと経営統合で合意し、日本の半導体企業各社に激震が走りました。今後もグローバルな再編の動きが活発な状況は続くものと考えられ、半導体メーカー各社、そして製造装置メーカーも含めた合従連衡は避けられない状況にあるものと思われまます。半導体の市況そのものは、引き続きモバイル向けの依存度が高いものの需要は底堅く推移しており、DRAMの採算改善等も奏功し、比較的順調に推移いたしました。一方、スマートフォン市場にはやや成熟化が見られ、価格下落や生産調整などコモディティ化が顕著に見られるようになっており、市場では早くも新しいアプリケーション登場への期待が高まっております。ウェアラブル機器等、次の主役が早々に登場し、半導体市場を活気づけてくれることが楽しみですな状況であります。

このような状況のもと当社グループは、「マーケットイン型」の営業・生産・サービス網の構築を着実に進めてまいりました。また、コンプレッション技術によるモールドイングの優位性は徐々に市場浸透しており、パネルモールドや12インチFOWLP等の次世代パッケージに対するソリューションとしてはもちろん、量産ラインへの採用も進んでまいりました。北米拠点に設置いたしました評価用ラボを活用したファブレス企業へのアプローチでは、狙い通りに量産装置の受注に繋がりはじめ、加えて、ファブレス企業から直接当社にパッケージ技術開発の検討を依頼される等、紐帯関係も深まり、的確な開発テーマ選定にも大きく寄与しております。

以上のような取り組みを行ってきたことから、当第2四半期連結累計期間における売上高は、期初計画を上回り、83億28百万円（前年同期比23億87百万円、22.3%減）となりました。一方、収益面においては、シンギュレーション事業における製品の改良・改善や、コンプレッション技術を用いた次世代の製品開発を積極的に展開したこと等が売上原価を押し上げ、営業利益67百万円（前年同期比15億15百万円、95.7%減）、経常利益1億円（前年同期比14億23百万円、93.4%減）、四半期純利益52百万円（前年同期比14億15百万円、96.4%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月31日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

当社は平成25年4月8日付で、韓国ソウル市にTOWA韓国株式会社（当社出資比率100%）を新たに設立し、持分法適用関連会社であった巨東精技股份有限公司の第三者割当増資を全額引き受け（引き受け後当社出資比率60%）したことから、第1四半期連結会計期間より両社を連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,608,110	4,953,171
受取手形及び売掛金	3,811,635	5,720,537
電子記録債権	—	12,096
商品及び製品	588,867	303,985
仕掛品	2,290,770	2,154,224
原材料及び貯蔵品	414,268	494,858
その他	300,875	426,005
貸倒引当金	△2,192	△9,846
流動資産合計	13,012,336	14,055,032
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,344,960	12,450,254
減価償却累計額	△8,660,613	△8,797,682
建物及び構築物（純額）	3,684,346	3,652,572
機械装置及び運搬具	8,663,068	8,905,683
減価償却累計額	△6,658,599	△6,943,098
機械装置及び運搬具（純額）	2,004,468	1,962,585
土地	4,214,077	4,184,158
リース資産	3,922	3,922
減価償却累計額	△653	△1,046
リース資産（純額）	3,269	2,876
建設仮勘定	25,278	49,139
その他	2,249,549	2,416,882
減価償却累計額	△1,964,328	△2,044,340
その他（純額）	285,221	372,541
有形固定資産合計	10,216,661	10,223,873
無形固定資産	632,034	535,272
投資その他の資産	2,035,857	2,396,307
固定資産合計	12,884,554	13,155,453
資産合計	25,896,890	27,210,486

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,337,013	1,938,973
短期借入金	1,068,720	1,022,442
1年内返済予定の長期借入金	1,016,037	1,094,152
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	100,362	115,864
製品保証引当金	66,165	57,680
賞与引当金	304,367	407,568
役員賞与引当金	29,563	—
その他	960,547	923,807
流動負債合計	4,982,777	5,660,489
固定負債		
社債	340,000	290,000
長期借入金	2,539,584	3,037,153
退職給付引当金	815,316	798,635
その他	146,968	216,473
固定負債合計	3,841,869	4,342,262
負債合計	8,824,647	10,002,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,932,627	8,932,627
資本剰余金	462,236	462,236
利益剰余金	6,890,472	6,692,838
自己株式	△8,503	△8,661
株主資本合計	16,276,833	16,079,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	392,535	563,611
為替換算調整勘定	202,579	325,215
その他の包括利益累計額合計	595,114	888,826
少数株主持分	200,295	239,866
純資産合計	17,072,243	17,207,734
負債純資産合計	25,896,890	27,210,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	10,715,359	8,328,040
売上原価	6,954,854	6,247,309
売上総利益	3,760,504	2,080,730
販売費及び一般管理費	2,177,700	2,013,335
営業利益	1,582,803	67,395
営業外収益		
受取利息	17,649	16,087
受取配当金	16,717	12,345
持分法による投資利益	10,231	9,181
違約金収入	—	31,354
雑収入	44,491	23,901
営業外収益合計	89,089	92,870
営業外費用		
支払利息	41,734	36,525
為替差損	50,662	14,427
雑損失	55,810	8,892
営業外費用合計	148,208	59,845
経常利益	1,523,685	100,419
特別利益		
固定資産売却益	1,520	11,013
段階取得に係る差益	94,417	—
負ののれん発生益	—	1,162
特別利益合計	95,937	12,176
特別損失		
固定資産除却損	7,005	6,679
段階取得に係る差損	—	1,708
特別損失合計	7,005	8,387
税金等調整前四半期純利益	1,612,617	104,208
法人税等	136,969	37,428
少数株主損益調整前四半期純利益	1,475,648	66,780
少数株主利益	7,415	14,295
四半期純利益	1,468,232	52,484

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,475,648	66,780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△286,148	171,076
為替換算調整勘定	△183,576	135,661
持分法適用会社に対する持分相当額	20,032	1,398
その他の包括利益合計	△449,692	308,136
四半期包括利益	1,025,955	374,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,036,800	346,196
少数株主に係る四半期包括利益	△10,844	28,720

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。